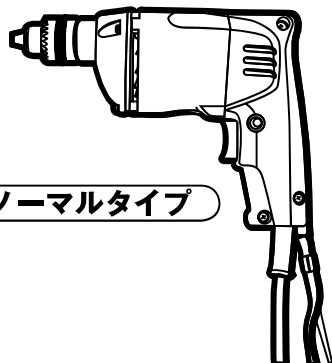


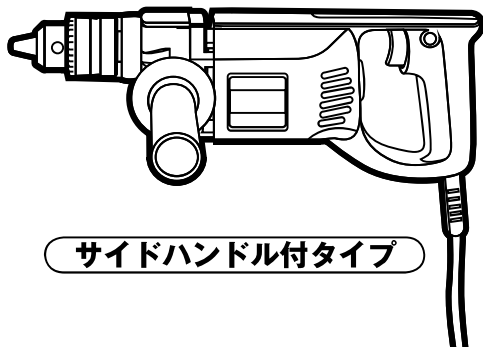
先端にドリルを付けて穴をあける工具です。

電気ドリル [でんきどりる]

ノーマルタイプ



サイドハンドル付タイプ



特長

電気ドリルは木材や金属に穴をあけ加工を行うもので、主軸部のチャックにドリル(刃)を取り付けて使用します。加工する材質によって、大きく金工用と木工用に分けられます。

一般的にトルク(N・m= ニュートン・メータ仕事量)の表示がなくても消費電力(W)の大きなものほどパワーがあります。

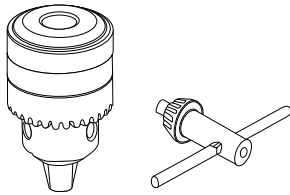


選定時に留意したい点

・キーレスチャック：ドリルの付け外しは、一般的に、ドリルチャックをチャックハンドルで回転させますがキーレスチャックはチャックハンドル不要で片手でチャックを回すだけで固定できます。



キーレスチャック



一般的なドリルチャック&ハンドル

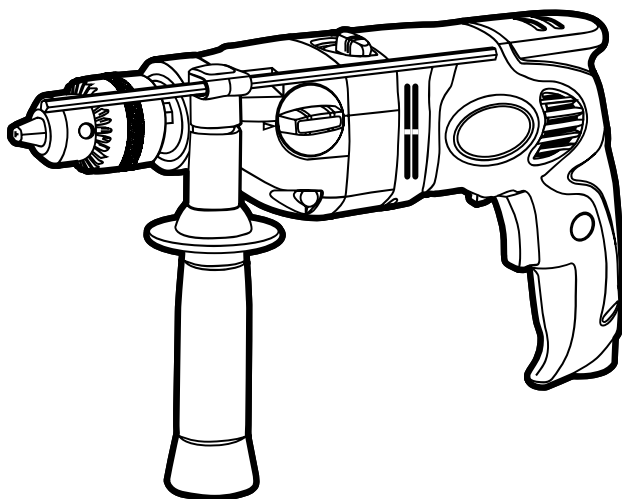
・無段変速：低速・高速の2段切換えや、スイッチ操作で無段階に速度が変えられるもの、キリの抜き取りがラクな逆転付もあります。

ココミテ
COCO MITE

- 使用するドリルの大きさ(必要な穴径と穴の深さ)を確認してください。
- 鉄工で穴径 10mm 以上の穴をあけるのであれば、350W 以上のサイドハンドル付の大型タイプをおすすめします。
- どんな素材に穴をあけるのかを確認してください。
(石材、コンクリート、モルタル等の穴あけは振動ドリルやハンマドリルを使用します。)
- オプションが多く設定されているので、何が必要か確認してください。
- ・オプション…キーレスチャック、無段変速、サイドハンドル、ストッパ、キャリングケース、ブレーキ、正逆転付き等。

回転と強力な打撃力(振動)で、穴をあける工具です。

振動ドリル [しんどうどりる]



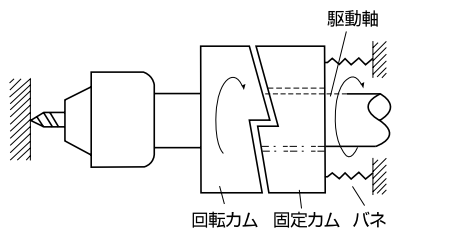
特長

- ・石材、コンクリート、ブロック、レンガなど欠けやすく、脆い、目詰まりしやすい材質の穴あけは振動ドリルを使います。
- ・ドリル主軸部が回転すると共に前方に向かって打撃力(振動)を生じさせ穴をあけます。

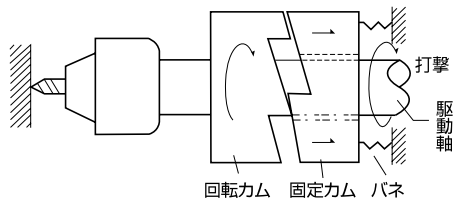


振動ドリルの機構

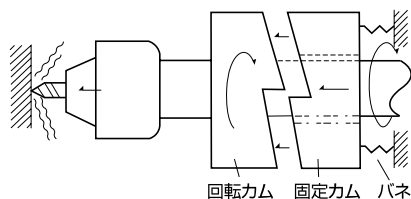
駆動軸の回転により、回転カムが回転します。



回転カムの傾斜により、固定カムを押上げてバネを圧縮します。



さらに回転すると傾斜面から固定カムが外れ、バネの押力で固定カムが回転カムに衝突し、ビットから打撃力(振動)を生じます。



ココミテ
COCO MITE

- 使用するドリルの大きさ(必要な穴径と穴の深さ)を確認してください。
- どんな素材に穴をあけるのかを確認してください。
(石材、コンクリート、モルタル等の穴あけは振動ドリルやハンマドリルを使用します。)
- オプションが多く設定されているので、何が必要か確認してください。
・オプション…キーレスチャック、無段変速、サイドハンドル、ストッパ、キャリングケース、ブレーキ、正逆転付き等

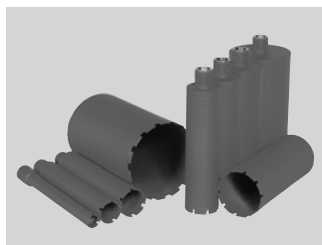
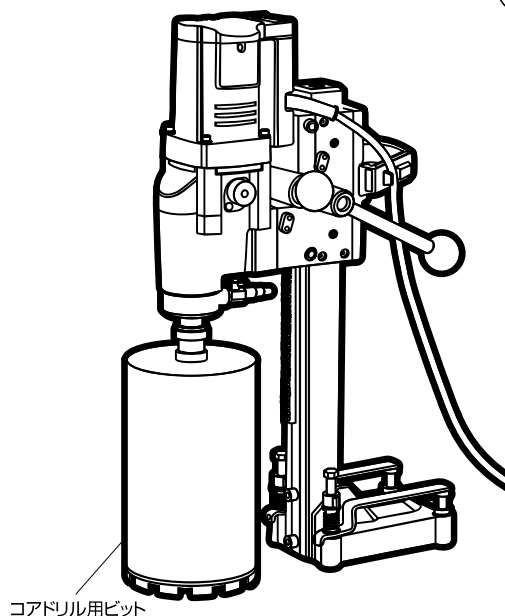
機械、電動機に装着して円筒状の穴をあける工具です。

コアドリル

機械固定式

特長

エアコンや換気扇などの取り付けのための貫通穴や水道管・ガス管の配管のための貫通穴をあける工具です。

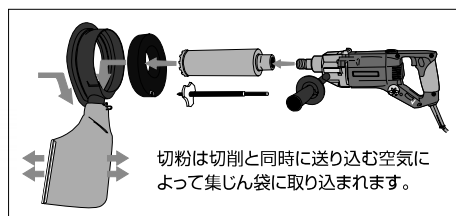
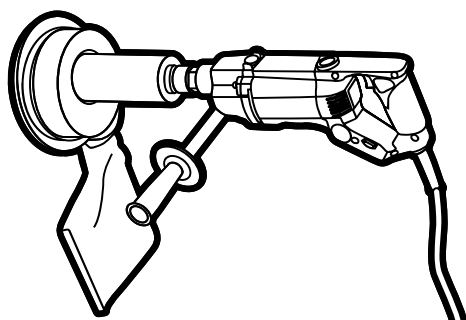


コアドリル用ビット



手で持ち運ぶことができます

電気ドリルタイプ



ココミテ COCO MITE

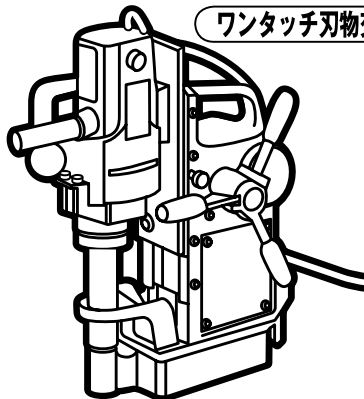
- 使用電動機の種類を確認してください。
- 被削材質(コンクリート、石材)を確認してください。
- 有効長(穴あけ深さ)(mm)を確認してください。
- 刃径(mm)を確認してください。

現場に設置されている鋼材にコア穴をあける電動工具です。

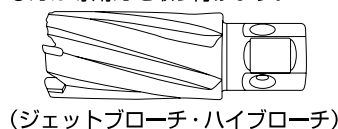
磁気ボール盤 [じきぼーばん]

特長

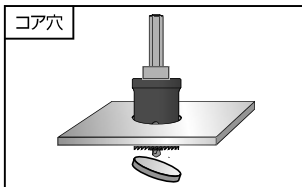
ワンタッチ刃物交換式



- 一般的なドリルの穴あけ作業と比較して穴あけ速度が速いです。
- 刃は専用刃を取り付けます。



(ジェットブローチ・ハイブローチ)



- ・マグネット吸着式で、電気を入れると磁石でくっつくので既設の鉄骨構造材への取り付けが簡単です。
- ・ワンタッチ刃物交換式です。(ジェットブローチ・ハイブローチ)
- ・穴あけ作業が全自動タイプと手動タイプがあります。

<全自動タイプ>

スイッチを入れると自動的にドリルが送られ穴をあけます。終了すると自動的に元に戻ります。手動で扱うこともできます。

<手動タイプ>

スイッチを入れて手動でドリルを送ります。終了後も手動で戻します。



大型機械では、穴あけ作業ができない現場で使います。

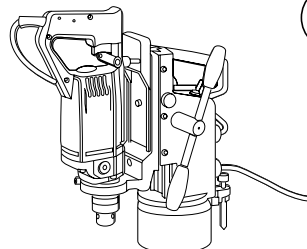


磁気ボール盤電気ドリル用 [じきぼーばんでんきどりるよう]

特長

- ・電気ドリル搭載型と電気ドリル後付け型があります。
- ・マグネット吸着式で、既設の電気を入れると磁力でくっつくので、既設の鉄骨構造材への取り付けが簡単です。

電気ドリル後付け型



大型機械では、穴あけ作業ができない現場に持ち込んで使います。

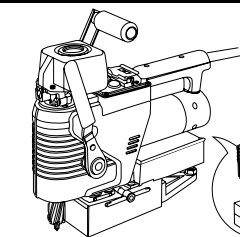
COCO MITE

- 電気ドリル後付け型の場合、磁気ボール盤と電気ドリルが取り付け可能かを確認してください。

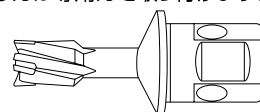
ココミテ
COCO MITE

- 全自動タイプか手動タイプかを確認してください。
- マグネット部のサイズを確認してください。
- 最大穴あけ能力(mm)を確認してください。
- 穴あけ可能な板厚(mm)を確認してください。

磁気ボール盤低丈型 [じきぼーばんでいじょうがた]



- 小型・軽量で丈が低いです。
- 刃は専用刃を取り付けます。

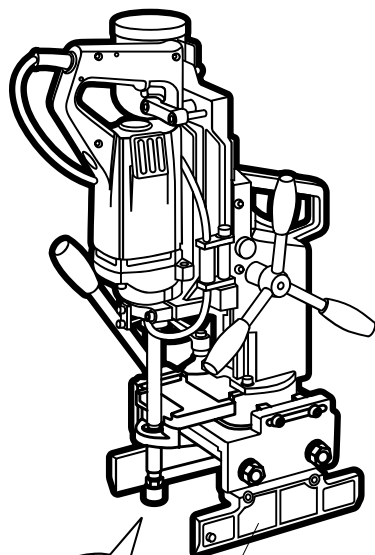


角パイプやCチャンネルにコア穴をあける電動工具です。

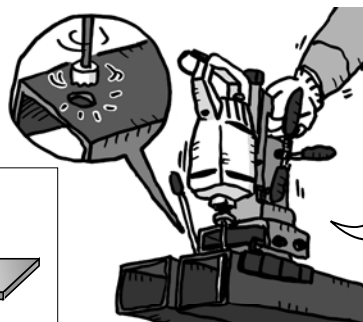
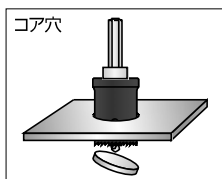
バイス式Cチャンネル専用ボール盤^[ばいすしきしーちゃんねるせんようぼーるばん]

特長

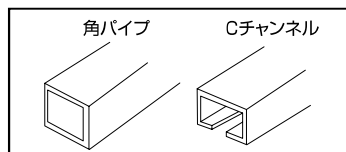
- ・鉄骨構造材への取り付けが簡単な芯出しバイス式(スパイク付き)です。
- ・手軽に持ち運びができる可搬タイプですので、電源さえ確保できれば現場で自由に穴あけ加工ができます。
- ・角パイプやCチャンネル専用に穴をあけます。



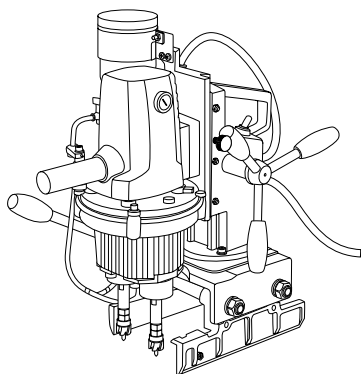
バイス



大型機械では穴あけ作業ができない現場で使
用します。



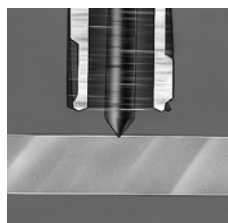
2 穴同時タイプ



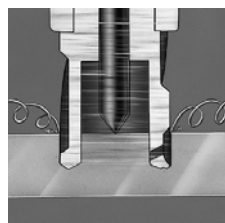
2 軸ヘッドが 90°回転します。

穴あけメカニズム

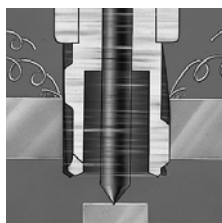
環状の刃物を回転させて穴あけを行うため、精度の高いきれいな穴あけが可能です。



下穴不要



高速穴あけ



高精度穴あけ

ココミテ COCO MITE

- 1 穴タイプか 2 穴タイプかを確認してください。
- 最大穴あけ能力(mm)を確認してください。
- 穴あけ可能な板厚(mm)を確認してください。
- バイス能力(mm) (ワーク(角パイプ、Cチャンネル)をつかむ範囲)を確認してください。